

雇用における男女平等を要請

ジェンダー平等多様性推進委員会、女性委員会

6月21日(水)、熊本労働局において、連合熊本ジェンダー平等・多様性推進委員会と女性委員会は「雇用における男女平等に関する要請」を行いました。ジェンダー平等・多様性推進委員会からは森田委員長(連合熊本副会長)と西委員(連合熊本副会長)、女性委員会からは乗富委員長、野見山副委員長、和田副委員長、宮地事務局長及び徳富連合熊本副事務局長が出席しました。また、熊本労働局からは北口雇用環境・均等室長他3人の出席がありました。冒頭、森田委員長と乗富委員長が共同で要請書を北口室長に手交したあと、生活困窮者への支援、育児、介護と仕事の両立のための環境整備、多様性を認め合う社会の実現など、要請書の主

旨等を森田委員長が説明したのに対し、北口室長から対応状況について説明されました。

女性委員会からは「生理休暇をはじめ制度は充実してきて、年休すら言い出しにくい環境にある」「企業の男女の賃金格差の公表はどのように格差解消につながるのか」「労働法制について、学校教育でもっと取り上げるべ

き」「育休を取った男性が保育園参観に行くとき変な目で見られる現実が未だにある」等の意見が出されました。最後に乗富委員長が「女性の声はまだまだ弱く、建前では女性の活躍をと言われるながら、実際にはやっぱり不平等を感じる。男性の協力も得て頑張りたい」とまとめ、意見交換を締めくくりました。



北口室長に要請書を手交する乗富委員長(中央)、森田委員長



意見交換の様子

「女性のからだを知って伝えて、家庭や社会のストレスを減らそう」

女性委員会学習会



講演の二宮准教授

6月10日(土)、熊本県労働者福祉会館において、女性委員会は学習会を開催し、各産別の女性組合員を中心に、青年委員会幹事など約40人が出席しました。乗富委員長、友田会長の挨拶の後、「女性のからだを知って伝えて、家庭や社会のストレスを減らそう」と題して、九州看護福祉大学 二宮球美准教

授に講演をいただきました。

講演では、出生から成人女性までの女性の体の変化や、子どもを産み育てることの体への負担などについて説明があり、女性の体や体調については、職場において女性と一緒に働く男性も知っておくべきであることが理解できました。また、今回の学習会では講演の後にグループワークを行い、職場におけるストレス等について意見交換を行いました。講演を聞く前の時間に

各グループでアイスブレイクを行っていたことで、スムーズに議論に入ることができ、このことも大変好評でした。



グループワーク発表の様子

～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します～

全国一斉 女性のための労働相談ホットライン

連合は6月6日(火)、7日(水)、「女性のための連合全国一斉集中労働相談ホットライン～仕事で悩むあなたを応援(サポート)します～」を実施し、熊本においても連合熊本に相談所を設けました。ライフサポートセンターの相談員をはじめ、6月は男女平等月間に合わせた相談会であることから、女性委員会役員も対応にあたりました。

新聞やSNS等で周知を図った結果、

「上司から日常的なパワハラを受けている。会社に相談しても改善されない」



相談を受ける相談員

「別の兄弟会社に移されることになったが、一度自己都合退職をするように言われた」「会社で年齢ばかり聞かれ、いやな気持ちがある」「公共交通機関の便が悪い。勤務時間の変更を頼めないか」「県外に就職した息子が上司からパワハラを受けている」「勤めている会社の経営が心配」といった相談が寄せられ、それぞれ丁寧に対応がなされました。

熊本大学 中内教授による特別講演を開催

未来づくり
春闘

連合熊本2023春季生活闘争 第4回中小地場共闘センター特別講演

5月31日(水)、連合熊本は、2023春季生活闘争における第4回中小地場共闘センター会議と特別講演を開催しました。前半のセンター会議では県内の賃上げ状況の情報共有を図り、後半の特別講演では、熊本大学で労働法を担当されている中内 哲(さとし)教授を講師にお招きし、「労働組合の重み(存在意義)・労働組合への期待」というテーマで講演をお願いしました。特に今回は「2023春闘に関する報道等に接して」をサブテーマに、約30年ぶりの賃上げ水準で、近年にない非常に大きな成果となっている2023春季生活闘争の状況などを踏まえ、教育現場という我々と違った観点から見た労働組合についてお話をいただきました。講演は(1)経済生活の概況(2)労働組合の存在意義(3)労働組合への期待(4)未来の開拓へ向けて、という4つの柱で構成され、現在の労働組合について最近の学生の実態と照らし合わせた話をしていただきました。中でも印象的だったのが、今の若者は新聞・テレビを見ず、スマホなどで自分の欲しい情報、興味のある情報しか見ていない。そのため今回の賃上げ報道などほとんど知らないし、労働組合という存在自体は無いものと等しい。よって、こうした学生が就職して、労働組合加入の話が来ても、組織率が低く(6人に1人しか入っていない)、知らない組織には加入しない判断となるなど、危機的な状況にあるとのことでした。解決策として、「労働組合の見える化」が必要であり、そのために、SNSの活用や高校・大学での寄付講座の実施、大学教員を講師などでもっと活用するなどのアドバイスを頂きました。約1時間と短い時間でしたが、労働組合に対して「鼓舞激励(こぶげきれい)」を頂く講演となりました。



特別講演 講師：熊本大学(労働法担当) 中内 哲教授



連合熊本推薦議員団会議第17回総会を開催

2023年6月3日(土) アークホテル熊本城前にて推薦議員28名が参加して連合熊本推薦議員団会議第17回総会が開催されました。冒頭、西代表の挨拶、友田連合熊本会長、各政党より来賓挨拶を受け、2022年度活動・会計・会計監査報告、引き続き2023年度活動方針・予算・役員体制が満場一致で可決承認されました。

総会途中では、2022年度施行された宇土市議選、第20回統一地方選のそれぞれの当選者からお礼と決意の挨拶を受けました。

本総会で代表が西県議より岩田県議へ、副代表が若山市議より猿渡市議へと交代がなされ、また、今回新たに幸村県議、原田宇城市議が幹事となりました。

総会最後に岩田新代表より「会員全体で連合熊本推薦議員団会議を盛り上げていきましょう」と挨拶があり、総会終了後の懇親会では全体での意見交換がなされ、猿渡新副代表の団結がんばろうで全日程を終了しました。

2023年度 役員体制

役 職 名	氏 名	所 属
代 表	岩田 智子	熊本県議
副 代 表	猿渡美智子	菊池市議
々	山本 寛	連合熊本事務局長
幹 事 長	西岡 誠也	熊本市議
副幹事長	田中 広幸	連合熊本副事務局長
幹 事	西 聖一	熊本県議
々	原田 祐作	宇城市議
々	幸村香代子	熊本県議
々	若山 敬介	天草市議
々	藤本 寿子	水俣市議
々	池田 芳隆	人吉市議
会計監査	佐藤 真二	大津町議

* 退任 磯田毅(熊本県議) 幹事

編集後記

女性委員会の学習会で、子どもを産む機能を任せられた女性の大変さを改めて教わりました。母乳はお母さんの血液から作られること。生理休暇の必要性。閉経に伴うホルモンバランスの変化が体調に大きな影響を及ぼすことも説明され、男性も女性の体について積極的に理解することが必要だと思いました。今回は青年委員会の幹事をはじめ、産別からの男性の出席者も多く、同じように感じた人も多いと思います。学校教育でももっと女性の体や更年期について学ぶ機会を増やす必要があるのかもしれません。また、それぞれの職場でも学ぶ機会を作ってほしいと思います。男女平等参画社会は男性にとっても望ましい社会です。そのためには男女の体の違いを正しく理解し、支えあう職場になるよう、労働組合も取り組みを進める必要があるようです。(talk to me)

Topics

RENGO KUMAMOTO

友達になってください

連合のLINE公式アカウントが更新され、メニューも一新されました。連合の様々な情報へアクセスできるようになりましたので、下記のQRコードから是非友達登録してください。

友達追加URL
<https://lin.ee/HxbetmJ>



連合LINE公式アカウントQRコード

今後の主なスケジュール

- 7月1日 連合熊本第15回ピースアクション
- 19日 連合熊本第22回執行委員会
- 20日 連合熊本第5回中小地場共闘センター会議
- 8月5～6日 平和行動 in 広島
- 8～9日 平和行動 in 長崎
- 18日 連合熊本第23回執行委員会
連合熊本第5回構成組織・地協代表者合同会議
連合熊本第6回地協議長・事務局長会議